

**鯖江市**  
**駐車場整備事業経営戦略**  
(令和4年度～令和13年度)

令和4年3月

# 目 次

I.	事業概要	1
1.	事業形態	1
2.	料金形態	2
3.	現在の経営状況	2
II.	将来の事業環境	3
1.	駐車場需要の見通し	3
2.	料金収入の見通し	4
3.	施設の見通し	4
4.	組織の見通し	4
III.	経営の基本方針	5
IV.	投資・財政計画（収支計画）	5
1.	投資・財政計画（収支計画）	5
2.	投資・財政計画（収支計画）の策定に当たっての説明	5
3.	投資・財政（収支計画）に未反映の取組や今後検討予定の取組の概要	6
V.	公営企業として実施する必要性など	7
VI.	経営戦略の事後検証、改定等に関する事項	7

## I. 事業概要

### 1. 事業形態

法適(全部適用・一部適用)非適用の区分	非適用		職 員 数		1人(兼務)	
施 設 名	鯖江駅前駐車場	鯖江駅東第1駐車場	鯖江駅東第2駐車場	鯖江駅東第3駐車場	文化センター前駐車場	北鯖江駅周辺駐車場
事業開始年度	昭和62年	昭和63年	平成3年	平成15年	平成15年	平成13年
種 類	届出駐車場	届出駐車場	届出駐車場	届出駐車場	届出駐車場	届出駐車場
構 造	広場式	広場式	広場式	広場式	広場式	広場式
立 地	駅	駅	駅	駅	その他	駅
建設後(建替後)の経過年数	34年	33年	30年	18年	18年	20年
駐車場使用面積	901㎡	2152㎡	1764㎡	924㎡	7953㎡	3823㎡
収 容 台 数	31台	97台	79台	36台	300台	159台
営 業 時 間	24時間	24時間	24時間	24時間	24時間	24時間
民間活用の状況	ア 民間委託		施設運営管理業務及び保守業務を民間委託			
	イ 指定管理者制度		—			
	ウ PPP・PFI		—			

## 2. 料金形態

駐 車 場 名	駐 車 料 金	
鯖江駅前駐車場	基本料金	駐車後60分以内は無料
	加算料金	駐車後60分を超えるときは60分までごとに100円
鯖江駅東第1駐車場 鯖江駅東第2駐車場 鯖江駅東第3駐車場	基本料金	駐車後24時間以内は300円
	加算料金	駐車後24時間を超えるときは24時間までごとに700円
文化センター前駐車場	基本料金	駐車後4時間以内は無料とし、駐車後4時間を超え24時間以内は300円
	加算料金	駐車後24時間を超えるときは24時間までごとに700円
北鯖江駅周辺駐車場	基本料金	駐車後24時間以内は300円
	加算料金	駐車後24時間を超えるときは24時間までごとに700円
	定期駐車券料金	1箇月 3,500円
料金形態の考え方	近隣駐車場の料金と比較し、適正な料金設定を行っている。	
料金改定年月日	令和2年4月1日	

## 3. 現在の経営状況

別添「経営比較分析表」とおり。

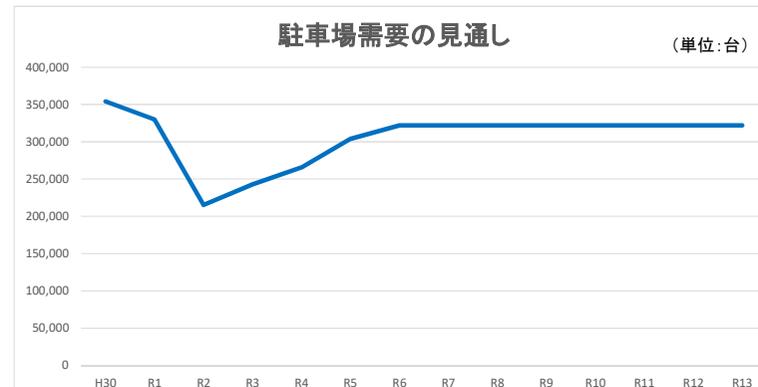
## Ⅱ. 将来の事業環境

### 1. 駐車場需要の見通し

令和2年度は、新型コロナウイルスの影響により、北鯖江駅周辺駐車場以外の駐車場施設では、利用台数が大幅に減少した。一方で北鯖江駅周辺駐車場は、パークアンドライドを推進するための駐車場として、定期駐車券を販売しており、市内外から通勤・通学での利用者が多いことから、安定的な需要があったと考えられる。今後駐車場利用台数は、ある程度新型コロナウイルス流行前の利用台数に回復すると予測する。しかし、令和6年の北陸新幹線敦賀開業後は、第三セクターに転換される鯖江駅の利用者数は減少すると推測され、出張や旅行者の利用が多い鯖江駅東第1・第2・第3駐車場の利用台数は、新型コロナウイルス流行前の利用台数を下回ると予測する。なお、令和6年以降は同水準を見込む。

●駐車場需要の見通し(単位:台) ※R3以降は見込み

施設名 \ 年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13
鯖江駅前	136,247	133,437	82,986	86,921	90,856	111,963	133,069	133,069	133,069	133,069	133,069	133,069	133,069	133,069
鯖江駅東第1	27,804	26,962	16,226	16,572	16,918	22,249	20,684	20,684	20,684	20,684	20,684	20,684	20,684	20,684
鯖江駅東第2	24,502	23,480	9,365	10,301	11,237	17,663	16,421	16,421	16,421	16,421	16,421	16,421	16,421	16,421
鯖江駅東第3	8,395	8,094	997	1,070	1,143	4,575	4,253	4,253	4,253	4,253	4,253	4,253	4,253	4,253
文化センター前	120,708	100,089	66,876	85,884	104,892	107,165	107,165	107,165	107,165	107,165	107,165	107,165	107,165	107,165
北鯖江駅周辺	36,430	37,759	38,700	42,144	40,422	40,422	40,422	40,422	40,422	40,422	40,422	40,422	40,422	40,422
合計	354,086	329,821	215,150	242,892	265,468	304,037	322,014	322,014	322,014	322,014	322,014	322,014	322,014	322,014



## 2. 料金収入の見通し

「(1) 駐車場需要の見通し」から、料金収入の見通しについて予測した。今後料金収入は、ある程度新型コロナウイルス流行前の料金収入に回復すると予測する。しかし、令和6年の北陸新幹線敦賀開業後は、鯖江駅東第1・第2・第3駐車場の利用台数が、新型コロナウイルス流行前の利用台数を下回ると予測されるため、それに合わせて駐車場全体の料金収入も減少すると予測する。なお、令和6年以降は同水準を見込む。

●料金収入の見通し(単位:千円) ※R3以降は見込み

施設名 \ 年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13
鯖江駅前	7,113	6,710	2,939	3,128	3,318	5,020	6,781	6,781	6,781	6,781	6,781	6,781	6,781	6,781
鯖江駅東第1	15,287	14,756	7,217	7,473	7,730	11,247	10,457	10,457	10,457	10,457	10,457	10,457	10,457	10,457
鯖江駅東第2	11,308	10,687	3,534	3,810	4,087	7,404	6,883	6,883	6,883	6,883	6,883	6,883	6,883	6,883
鯖江駅東第3	4,163	3,999	313	349	385	2,215	2,060	2,060	2,060	2,060	2,060	2,060	2,060	2,060
文化センター前	6,303	6,090	2,461	3,031	5,683	5,751	5,751	5,751	5,751	5,751	5,751	5,751	5,751	5,751
北鯖江駅周辺	8,175	8,106	9,036	9,580	9,308	9,308	9,308	9,308	9,308	9,308	9,308	9,308	9,308	9,308
合計	52,349	50,348	25,500	27,371	30,511	40,945	41,240	41,240	41,240	41,240	41,240	41,240	41,240	41,240



## 3. 施設の見通し

令和元年度から令和4年度にかけて老朽化した各駐車場施設の発券機・精算機・出入庫灯の機器更新を行っている。今後も定期的な点検及び修繕により、既存施設の維持管理を行い、安心・安全な施設維持に努めていく。

## 4. 組織の見通し

民間委託及び市職員1名の体制を継続する。

### Ⅲ. 経営の基本方針

- ①道路交通の円滑化  
駐車場施設を整備することで、路上駐車等を防止し、道路交通の円滑化を図る。
- ②経営の効率化  
適切にコストを管理し、経営の効率化を図る。
- ③施設の維持  
利用者が安心・安全に利用できるよう、駐車場施設の維持管理に努める。

### Ⅳ. 投資・財政計画(収支計画)

1. 投資・財政計画(収支計画)：別紙のとおり
2. 投資・財政計画(収支計画)の策定に当たっての説明

#### ① 収支計画のうち投資についての説明

目 標	計画的に修繕や工事を実施し、利用者が安全に利用できる施設維持に努める。
-----	-------------------------------------

・令和4年度で全駐車場施設の発券機・精算機・出入庫灯の機器更新が完了予定であり、それ以降は計画期間内において大規模な修繕や工事等は予定していない。今後はカーゲートや区画線等の更新を計画的に実施していく。

・突発的に発生する修繕に備え、修繕費130万円程度を毎年度計上する。

#### ② 収支計画のうち財源についての説明

目 標	安定した料金収入の確保に努める。
-----	------------------

市が直接運営しており、利用者からの料金が主な収入源となっている。令和2年度から、鯖江駅前駐車場を除く全ての駐車場の2日目以降の加算料金を600円→700円に、北鯖江駅周辺駐車場の定期料金を3,000円→3,500円に改定を行った。

#### ③ 収支計画のうち投資以外の経費についての説明

今後も施設運営管理業務及び保守業務を民間業者に委託し運営を行っていく。

### 3. 投資・財政計画(収支計画)に未反映の取組や今後検討予定の取組の概要

#### ① 今後の投資についての考え方・検討状況

民間活用	現行の直営体制を継続する予定であるが、状況に応じては指定管理者制度等の導入について検討を行う。
駐車場の配置の適正化	施設の利用状況等を勘案し、総合的に判断する。
投資の平準化	修繕箇所や設備投資をすべき箇所を精査することで、計画的な投資を行う。
その他の取組	なし

#### ② 今後の財源についての考え方・検討状況

料金	北陸新幹線敦賀開業後の駐車場需要の状況に応じて、料金形態の改定も検討する。
利用者増加に向けた取組	民間業者と連携し、利用者へのサービス向上に努める。
企業債	過去企業債の発行はしておらず、今後も同様の方針である。
繰入金	コロナ渦における料金収入の減少により繰入金を収受しているが、今後コロナ渦前の水準に回復することで、繰入を行わない経営を見込んでいる。
資産の有効活用等による収入増加の取組	北鯖江駅周辺駐車場に自動販売機を設置し、民間業者から地代の収入を得ている。今後も更なる資産の有効活用を模索し、収入の増加に努める。
その他の取組	なし

#### ③ 投資以外の経費についての考え方・検討状況

委託料	駐車場の施設運営管理や保守点検等について、民間事業者と業務委託を締結しており、更なるコスト削減に努める。
管理運営費	機器更新に併せ点検回数を減らすなど、管理運営の見直しを行っていく。
職員給与費	なし
その他の取組	なし

## V. 公営企業として実施する必要性など

事業の意義、提供するサービス自体の必要性	鯖江駅前駐車場は、中心市街地来訪者の利便性の向上や路上駐車防止に寄与している。 鯖江駅東第1・第2・第3駐車場と北鯖江駅周辺駐車場は、主に駅利用者のための駐車場として安定的な駐車スペースの供給になっている。 文化センター前駐車場は、公共施設の駐車場であり、渋滞緩和と路上駐車防止機能を有している。
公営企業として実施する必要性	駐車場事業を継続的に運営することで、道路交通の円滑化を図るとともに、駅周辺および公共施設への来訪者の利便性を向上し、周辺施設への活性化を図るために必要である。

## VI. 経営戦略の事後検証、改定等に関する事項

経営戦略の事後検証、改定等に関する事項	経営比較分析表や委託業者からの報告書を活用しながら、経営戦略との乖離をモニタリングし、大規模改修時や北陸新幹線敦賀開業後に経営戦略の見直しを行う。
---------------------	---

## 投資・財政計画 (収支計画)

(単位:千円, %)

区 分		年 度	前々年度	前年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度	R13年度	
		(決算)	(決算)	(決算見込)												
収益的 収入	1	総 収 益 (A)	50,790	38,648	35,650	33,623	41,363	41,658	41,658	41,658	41,658	41,658	41,658	41,658	41,658	
	(1)	営 業 収 益 (B)	50,348	25,500	27,371	30,511	40,945	41,240	41,240	41,240	41,240	41,240	41,240	41,240	41,240	
		ア 料 金 収 入	50,348	25,500	27,371	30,511	40,945	41,240	41,240	41,240	41,240	41,240	41,240	41,240	41,240	
		イ 受 託 工 事 収 益 (C)														
		ウ そ の 他														
	(2)	営 業 外 収 益	442	13,148	8,279	3,112	418	418	418	418	418	418	418	418	418	
		ア 他 会 計 繰 入 金		12,770	7,910	2,694										
		イ そ の 他	442	378	369	418	418	418	418	418	418	418	418	418	418	
	2	総 費 用 (D)	30,537	38,648	35,650	33,623	23,623	23,923	27,223	23,623	24,223	27,523	23,923	26,323	25,523	
	(1)	営 業 費 用	30,537	38,648	35,650	33,623	23,623	23,923	27,223	23,623	24,223	27,523	23,923	26,323	25,523	
		ア 職 員 給 与 費														
		ウ ち 退 職 手 当														
		イ そ の 他	30,537	38,648	35,650	33,623	23,623	23,923	27,223	23,623	24,223	27,523	23,923	26,323	25,523	
	(2)	営 業 外 費 用														
	ア 支 払 利 息															
	ウ ち 一 時 借 入 金 利 息															
	イ そ の 他															
3	収 支 差 引 (A)-(D) (E)	20,253					17,740	17,735	14,435	18,035	17,435	14,135	17,735	15,335	16,135	
資本的 収入	1	資 本 的 収 入 (F)														
	(1)	地 方 債														
		ウ ち 資 本 費 平 準 化 債														
	(2)	他 会 計 補 助 金														
	(3)	他 会 計 借 入 金														
	(4)	固 定 資 産 売 却 代 金														
	(5)	国 ( 都 道 府 県 ) 補 助 金														
	(6)	工 事 負 担 金														
	(7)	そ の 他														
	2	資 本 的 支 出 (G)	20,253					17,740	17,735	14,435	18,035	17,435	14,135	17,735	15,335	16,135
	(1)	建 設 改 良 費														
		ウ ち 職 員 給 与 費														
	(2)	地 方 債 償 還 金 (H)														
	(3)	他 会 計 長 期 借 入 金 返 還 金														
(4)	他 会 計 へ の 繰 出 金	20,253					17,740	17,735	14,435	18,035	17,435	14,135	17,735	15,335	16,135	
(5)	そ の 他															
3	収 支 差 引 (F)-(G) (I)	△ 20,253					△ 17,740	△ 17,735	△ 14,435	△ 18,035	△ 17,435	△ 14,135	△ 17,735	△ 15,335	△ 16,135	



# 経営比較分析表（令和2年度決算）

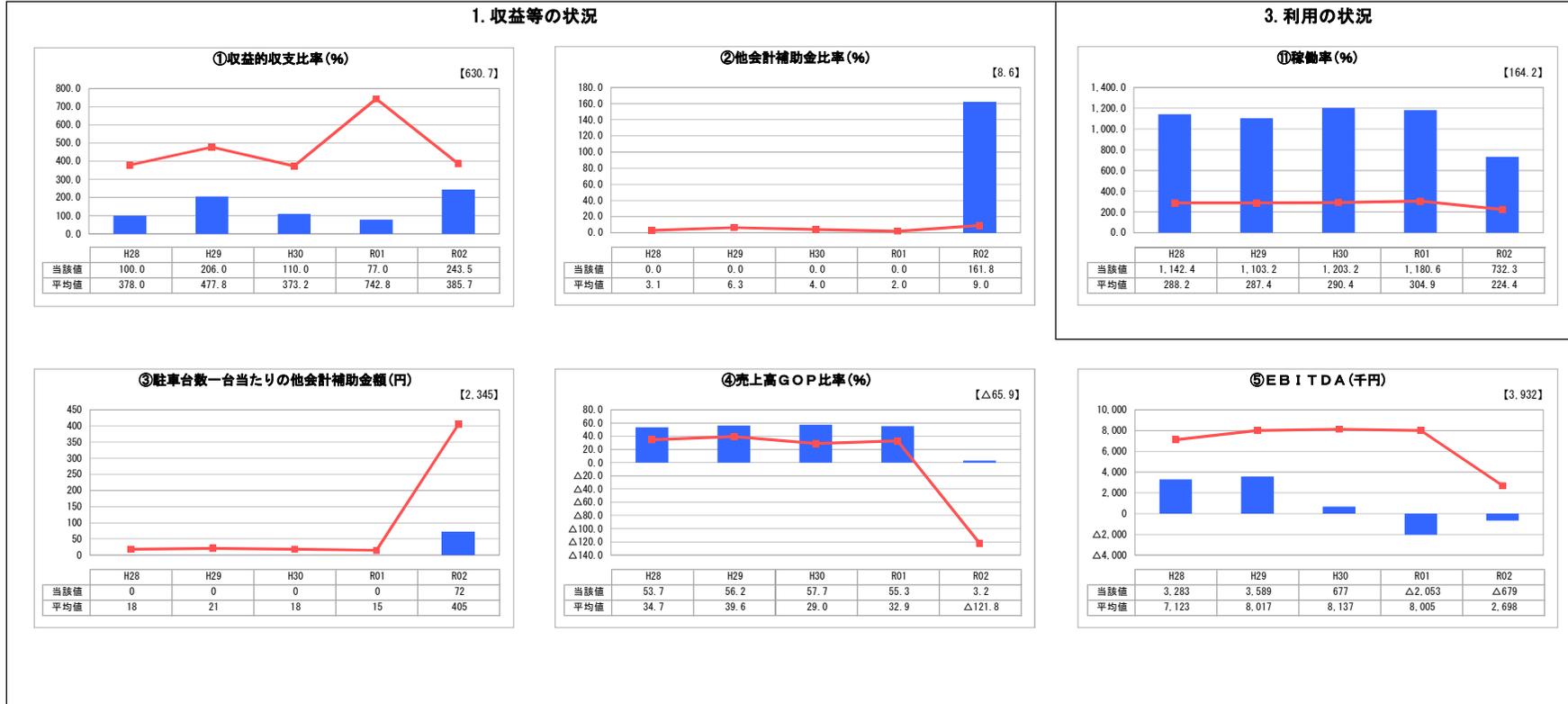
福井県鯖江市 鯖江駅前駐車場

業務名	業種名	事業名	類似施設区分	管理者の情報
法非適用	駐車場整備事業	-	A3B1	非設置
自己資本構成比率(%)	種類	構造	建設後の経過年数(年)	
該当数値なし	届出駐車場	広場式	33	

立地	周辺駐車場の需給実態調査	駐車場使用面積(m <sup>2</sup> )
駅	無	901
収容台数(台)	1時間当たりの基本料金(円)	指定管理者制度の導入
31	100	無

**グラフ凡例**

- 当該施設値(当該値)
- 類似施設平均値(平均値)
- 【】 令和2年度全国平均

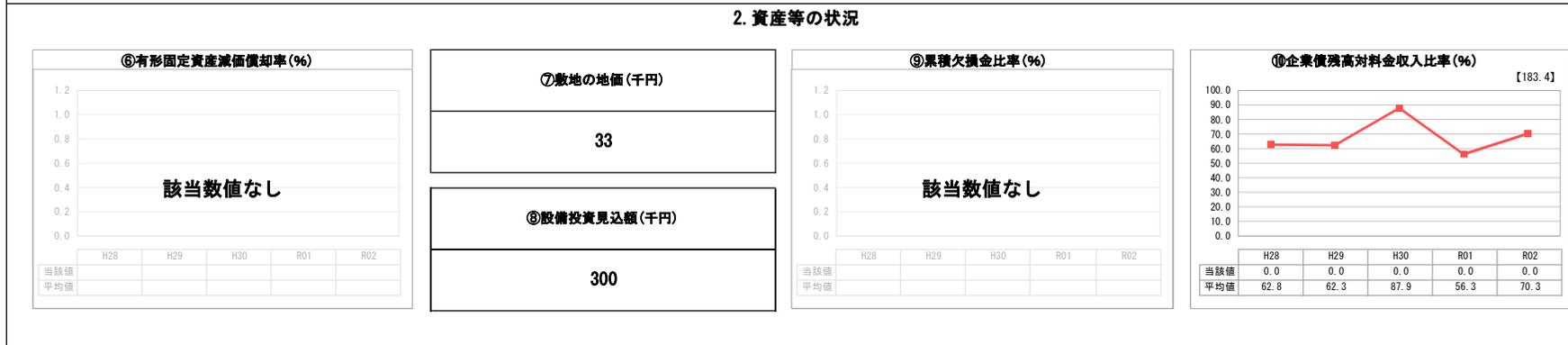


## 分析欄

**1. 収益等の状況について**  
 ①収益的収支比率は100%を超えている。要因として②③の他会計補助を受け、歳入を補填したためと考えられる。  
 ④売上高GOP比率は大きく減少している。要因として、新型コロナウイルスの影響により、料金収入が減少したことが考えられる。  
 ⑤EBITDA（減価償却前営業利益）は類似施設平均値を大きく下回っている。要因として、(1) 収容台数が少ないことにより、料金収入が少ない(2) 修繕費が増加したことが考えられる。

**2. 資産等の状況について**  
 企業債の借入れは行っていない。  
 令和元年度に発券機、精算機の更新を行った。

**3. 利用の状況について**  
 稼働率は類似施設と比べ高い水準で推移している。要因として、1時間の無料時間を設けており、駅および周辺施設の短時間利用が挙げられる。令和2年度は新型コロナウイルスの影響により、利用者数が例年に比べ減少した。



**全体総括**  
 令和2年度は新型コロナウイルスの影響により経営が悪化した。来年度以降は歳出減の経営努力を重ね、他会計補助に頼らない経営に努める。

# 経営比較分析表（令和2年度決算）

福井県鯖江市 鯖江駅東駐車場

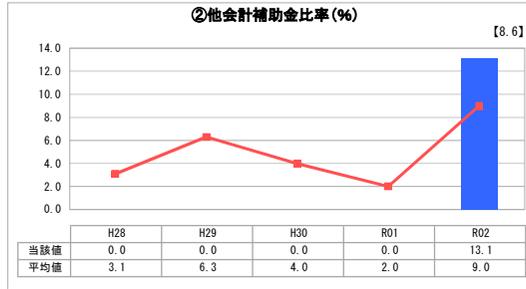
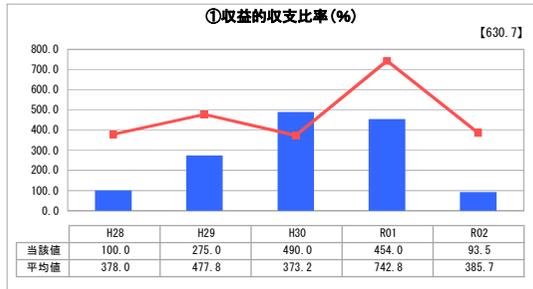
業務名	業種名	事業名	類似施設区分	管理者の情報
法非適用	駐車場整備事業	-	A3B1	非設置
自己資本構成比率(%)	種類	構造	建設後の経過年数(年)	
該当数値なし	届出駐車場	広場式	21	

立地	周辺駐車場の需給実態調査	駐車場使用面積(m <sup>2</sup> )
駅	無	2,152
収容台数(台)	1時間当たりの基本料金(円)	指定管理者制度の導入
97	300	無

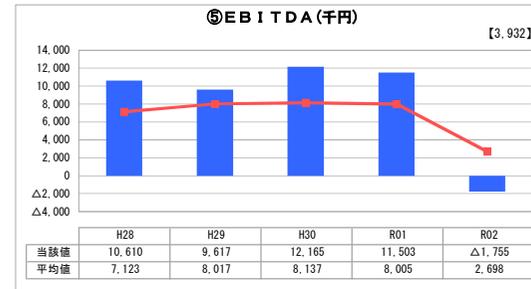
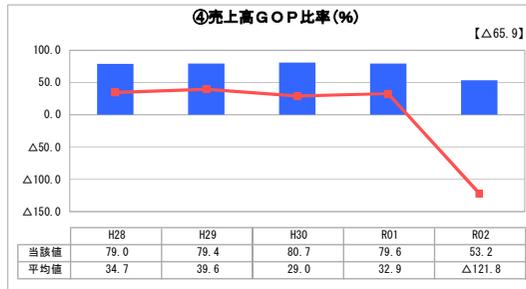
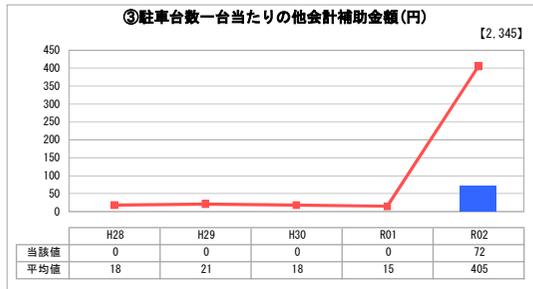
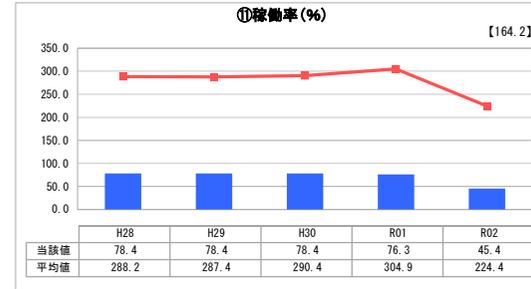
**グラフ凡例**

- 当該施設値（当該値）
- 類似施設平均値（平均値）
- 【】 令和2年度全国平均

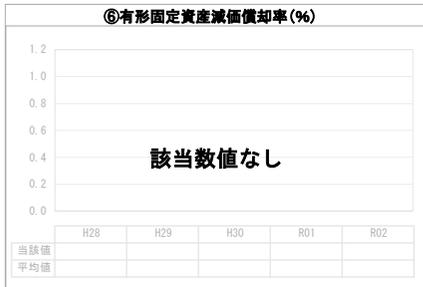
## 1. 収益等の状況



## 3. 利用の状況



## 2. 資産等の状況

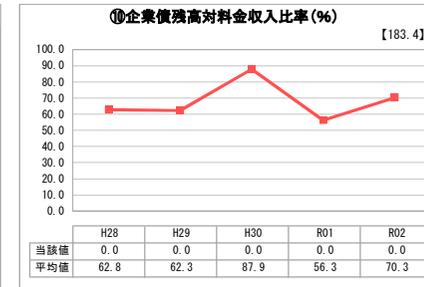
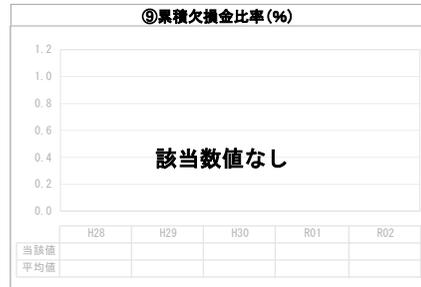


⑦敷地の地価(千円)

26

⑧設備投資見込額(千円)

300



## 分析欄

**1. 収益等の状況について**  
 ①収益的収支比率は100%を下回り赤字となっている。要因として、新型コロナウイルスの影響による、料金収入の減少に加え、発券機・精算機等の更新を行ったため歳出が増加した影響と考えられる。  
 ②③新型コロナウイルスの影響により料金収入が減少したため、歳入を他会計補助で補填した。  
 ④売上高GOP比率は、類似施設平均値を上回っており、安定している。  
 ⑤EBITDA（減価償却前営業利益）は、平均値を下回っている。要因として、新型コロナウイルスの影響による、料金収入の減少と発券機・精算機等の更新に伴う、歳出の増加と考えられる。

**2. 資産等の状況について**  
 企業債の借入れは行っていない。  
 令和2年度に発券機・精算機・出入庫灯・カーゲートの更新を行った。

**3. 利用の状況について**  
 稼働率は類似施設と比較して低い数値である。要因として、パークアンドライド駐車場と通勤者の利用が多いことから、滞在時間が長く、回転率が低いことが考えられる。令和2年度は新型コロナウイルスの影響により利用者が減少し、例年に比べ空車が目立つ状況であった。

**全体総括**  
 令和2年度は新型コロナウイルスの影響により経営が悪化した。今後の先行きは不透明であるが、歳出減等の経営努力を重ね、安定した経営が行えるよう努めていく。

# 経営比較分析表（令和2年度決算）

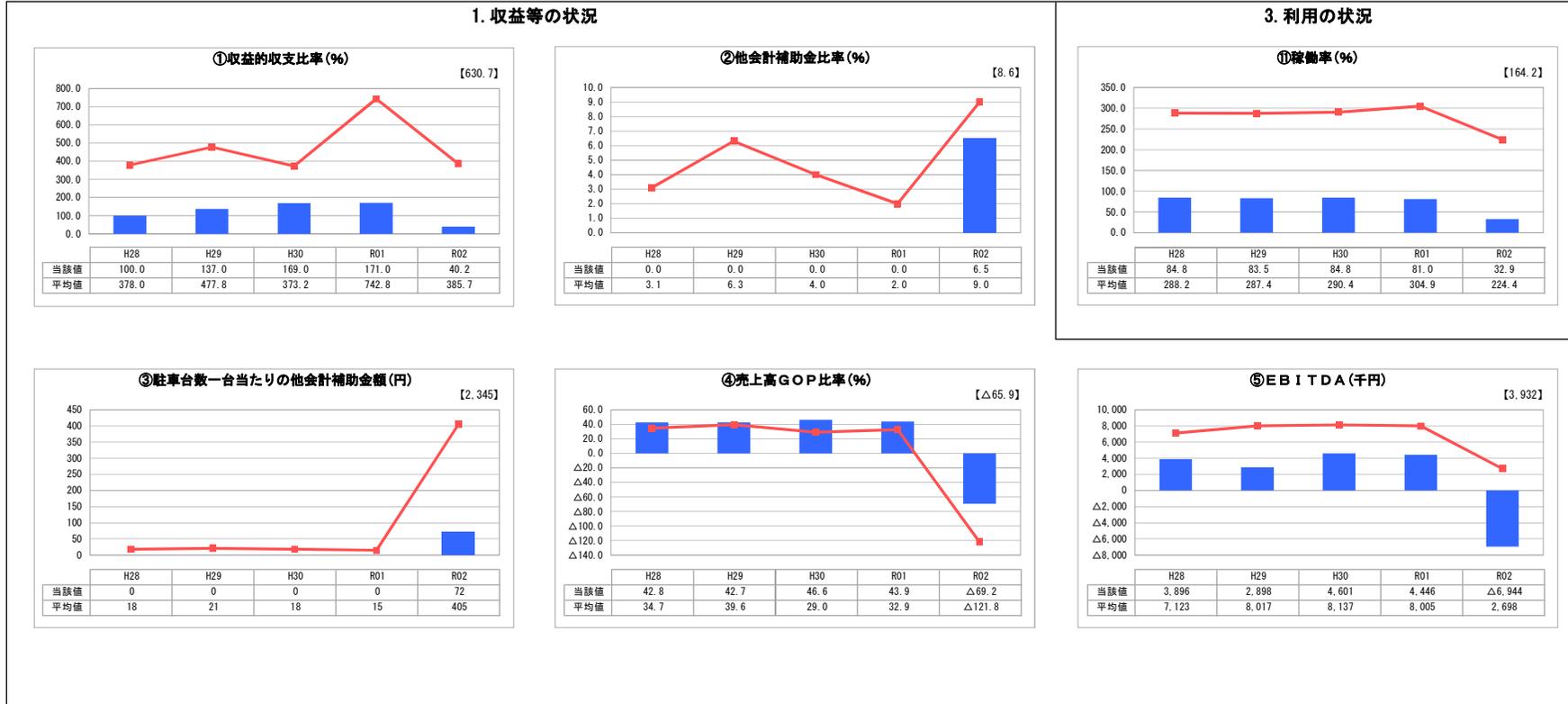
福井県鯖江市 鯖江駅東第2駐車場

業務名	業種名	事業名	類似施設区分	管理者の情報
法非適用	駐車場整備事業	-	A3B1	非設置
自己資本構成比率(%)	種類	構造	建設後の経過年数(年)	
該当数値なし	届出駐車場	広場式	21	

立地	周辺駐車場の需給実態調査	駐車場使用面積(m <sup>2</sup> )
駅	無	1,764
収容台数(台)	時間当たりの基本料金(円)	指定管理者制度の導入
79	300	無

**グラフ凡例**

- 当該施設値（当該値）
- 類似施設平均値（平均値）
- 【】 令和2年度全国平均

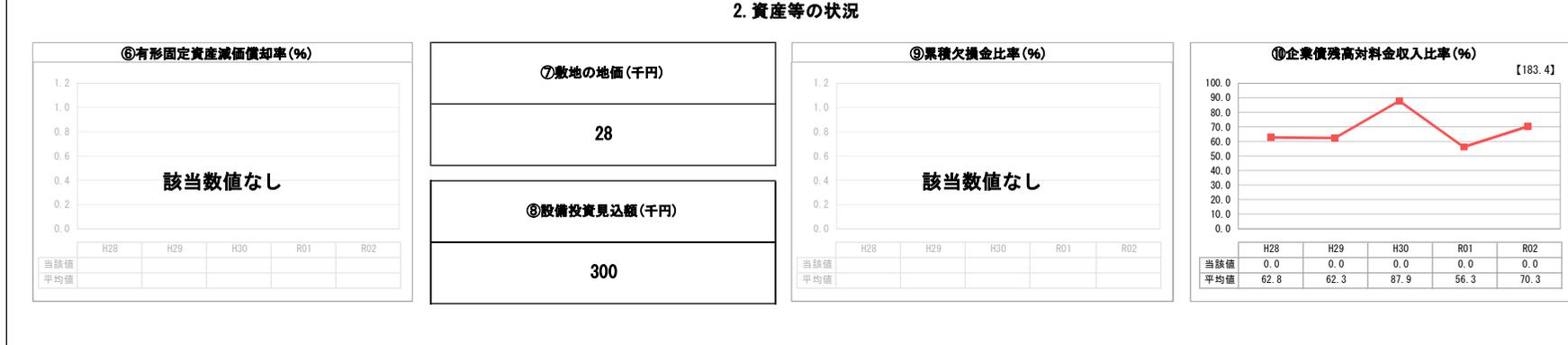


### 分析欄

**1. 収益等の状況について**  
 ①収益的収支比率は100%を下回り赤字となっている。要因として、新型コロナウイルスの影響による、料金収入の減少に加え、発券機・精算機等の更新を行ったため歳出が増加した影響と考えられる。  
 ②③新型コロナウイルスの影響により料金収入が減少したため、歳入を他会計補助で補填した。  
 ④売上高GOP比率は、例年と比較し減少している。要因として新型コロナウイルスの影響による、料金収入の大幅減少と考えられる。  
 ⑤EBITDA（減価償却前営業利益）は、平均値を下回っている。要因として、新型コロナウイルスの影響による、料金収入の減少と発券機・精算機等の更新に伴う、歳出の増加と考えられる。

**2. 資産等の状況について**  
 企業債の借入れは行っていない。令和2年度に発券機・精算機・出入庫灯の更新を行った。

**3. 利用の状況について**  
 稼働率は類似施設と比較して低い数値である。要因として、パークアンドライド駐車場として通勤者の利用が多いことから、滞在時間が長く、回転率が低いことが考えられる。令和2年度は新型コロナウイルスの影響により利用者が減少し、例年に比べ空車が目立つ状況であった。



**全体総括**  
 令和2年度は新型コロナウイルスの影響により経営が悪化した。今後の先行きは不透明であるが、歳出減等の経営努力を重ね、安定した経営が行えるよう努めていく。

# 経営比較分析表（令和2年度決算）

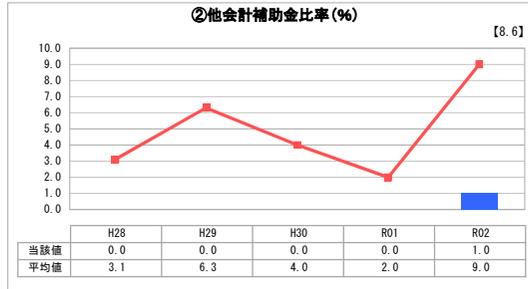
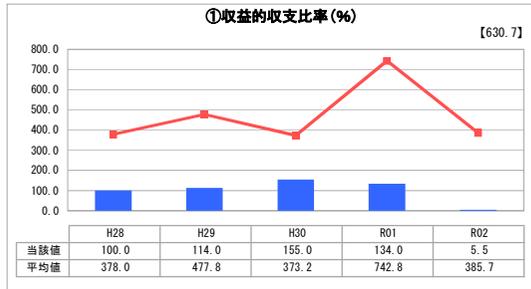
福井県鯖江市 鯖江駅東第3駐車場

業務名	業種名	事業名	類似施設区分	管理者の情報
法非適用	駐車場整備事業	-	A3B1	非設置
自己資本構成比率(%)	種類	構造	建設後の経過年数(年)	
該当数値なし	届出駐車場	広場式	17	

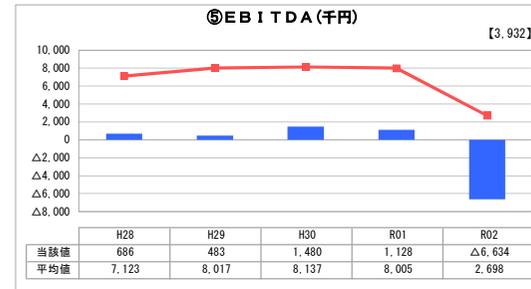
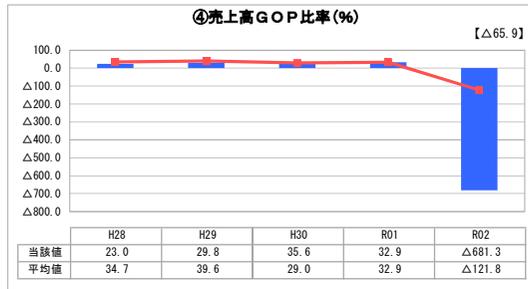
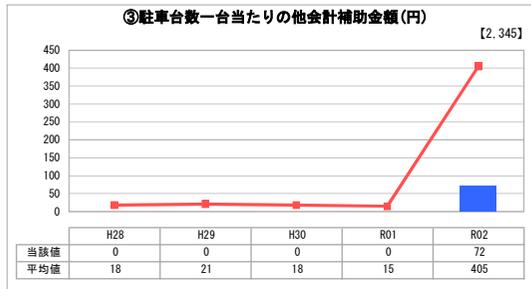
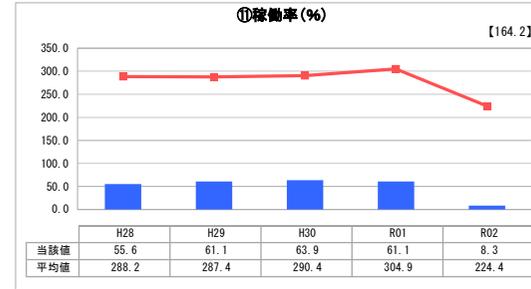
立地	周辺駐車場の需給実態調査	駐車場使用面積(m <sup>2</sup> )
駅	無	924
収容台数(台)	時間当たりの基本料金(円)	指定管理者制度の導入
36	300	無

グラフ凡例	
■	当該施設値(当該値)
—	類似施設平均値(平均値)
【	令和2年度全国平均

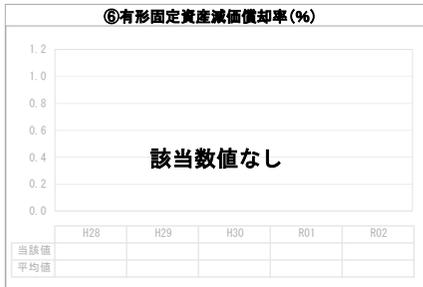
## 1. 収益等の状況



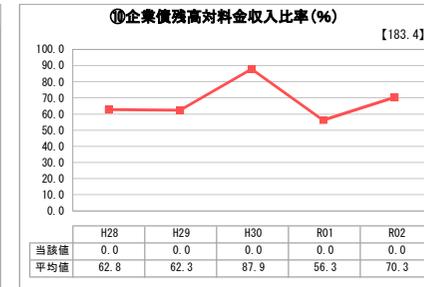
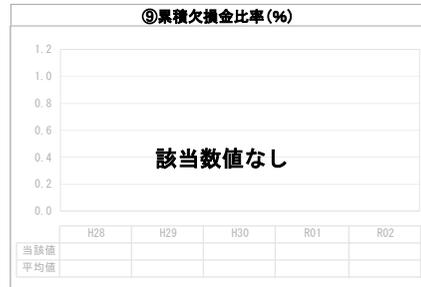
## 3. 利用の状況



## 2. 資産等の状況



⑧敷地の地価(千円)
25
⑨設備投資見込額(千円)
300



## 分析欄

**1. 収益等の状況について**  
 ①収益的収支比率は100%を下回り赤字となっている。要因として、新型コロナウイルスの影響による、料金収入の減少に加え、発券機・精算機等の更新を行ったため歳出が増加した影響と考えられる。  
 ②③新型コロナウイルスの影響により料金収入が減少したため、歳入を他会計補助で補填した。  
 ④売上高GOP比率は、例年と比較し減少している。要因として、新型コロナウイルスの影響による、料金収入の大幅な減少と考えられる。  
 ⑤EBITDA(減価償却前営業利益)は、平均値を下回っている。要因として、新型コロナウイルスの影響による、料金収入の減少と発券機・精算機等の更新に伴う、歳出の増加と考えられる。

**2. 資産等の状況について**  
 企業債の借入れは行っていない。  
 令和2年度に発券機・精算機・出入庫灯の更新を行った。

**3. 利用の状況について**  
 稼働率は類似施設と比較して低い数値である。要因として、パークアンドライド駐車場として通勤者の利用が多いことから、滞在時間が長く、回転率が低いことが考えられる。令和2年度は新型コロナウイルスの影響により利用者が減少し、例年に比べ空車が目立つ状況であった。

**全体総括**  
 令和2年度は新型コロナウイルスの影響により経営が悪化した。今後の先行きは不透明であるが、歳出減等の経営努力を重ね、安定した経営が行えるよう努めていく。

# 経営比較分析表（令和2年度決算）

福井県鯖江市 文化センター前駐車場

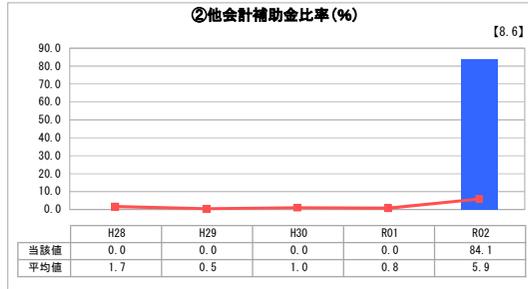
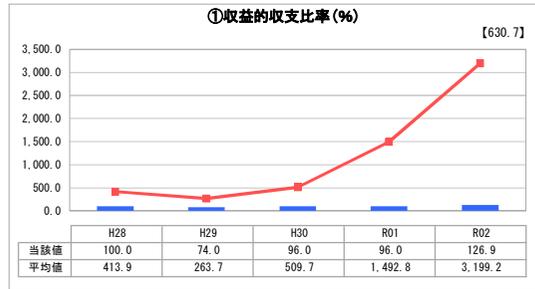
業務名	業種名	事業名	類似施設区分	管理者の情報
法非適用	駐車場整備事業	-	A3B2	非設置
自己資本構成比率(%)	種類	構造	建設後の経過年数(年)	
該当数値なし	届出駐車場	広場式	17	

立地	周辺駐車場の需給実態調査	駐車場使用面積(m <sup>2</sup> )
公共施設	無	7,953
収容台数(台)	時間当たりの基本料金(円)	指定管理者制度の導入
300	300	無

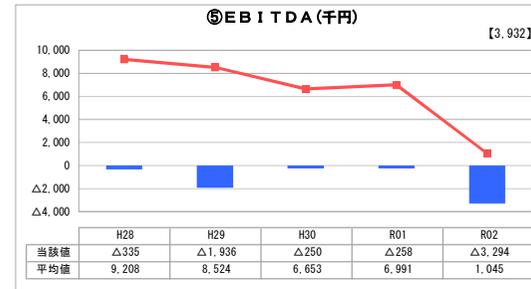
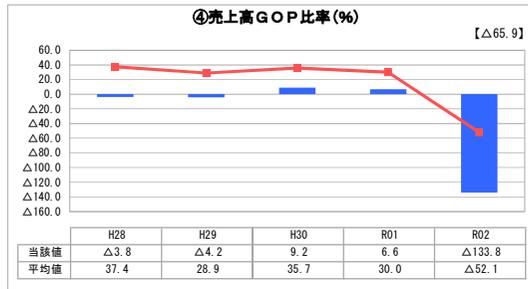
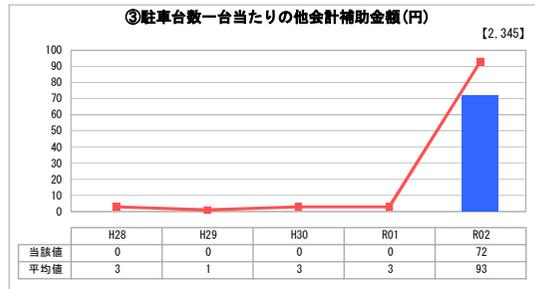
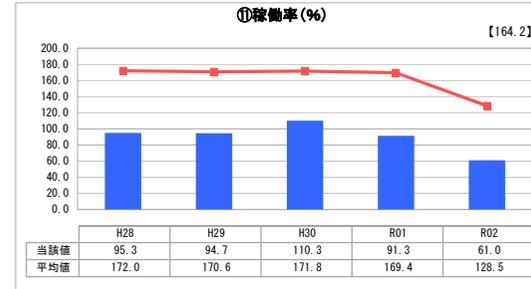
**グラフ凡例**

- 当該施設値（当該値）
- 類似施設平均値（平均値）
- 【】 令和2年度全国平均

## 1. 収益等の状況



## 3. 利用の状況



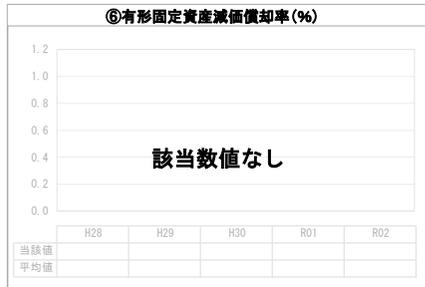
## 分析欄

**1. 収益等の状況について**  
 ①収益的収支比率は100%を超えている。要因として②③の他会計補助を受け、歳入を補填したためと考えられる。  
 ④売上高GOP比率は大きく減少している。要因として、新型コロナウイルスの影響により、料金収入が減少したことが考えられる。  
 ⑤EBITDA（減価償却前営業利益）は、類似施設平均値を大きく下回っている。要因として、(1)出入口が3ヶ所あるため、設備の管理費が高いこと(2)4時間の無料時間を設けており、料金収入が低いことが挙げられる。

**2. 資産等の状況について**  
 企業債の借入れは行っていない。  
 現在の設備は平成13年に導入したが、機器の故障が多くなり、修理部品の納入も難しくなっているため、設備更新が見込まれる。  
 令和4年度に機器の更新を予定している。

**3. 利用の状況について**  
 稼働率が低い要因として、(1)総合体育館、陸上競技場、文化施設が隣接し、土日祝日の日中のみ利用が集中するため(2)駅、商店街から遠いため、利用が限られていることが挙げられる。令和2年度は新型コロナウイルスの影響により、隣接する施設での催事が自粛された影響で利用者数が減少した。

## 2. 資産等の状況

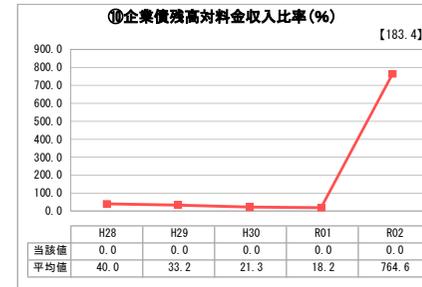
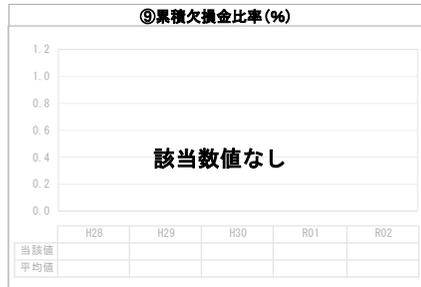


**⑦敷地の地価(千円)**

26

**⑧設備投資見込額(千円)**

19,000



**全体総括**  
 当駐車場は、総合体育館、陸上競技場、文化施設に隣接する駐車場であり、路上駐車防止や交通渋滞の緩和、イベントの開催など広く市民に利用されている。今後、機器の更新を予定しており、管理費の低くなる運営方法を検討するなど、安定した経営に努める。

# 経営比較分析表（令和2年度決算）

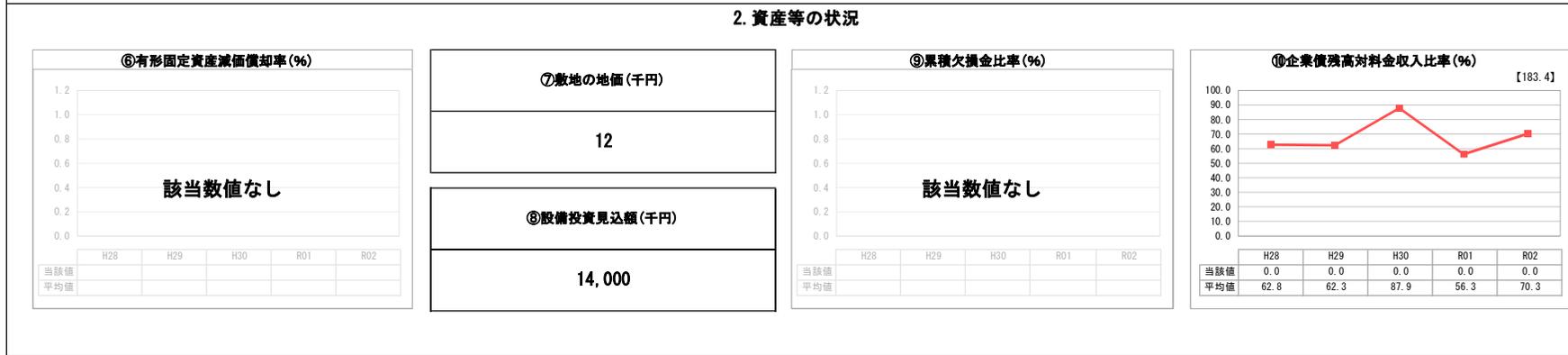
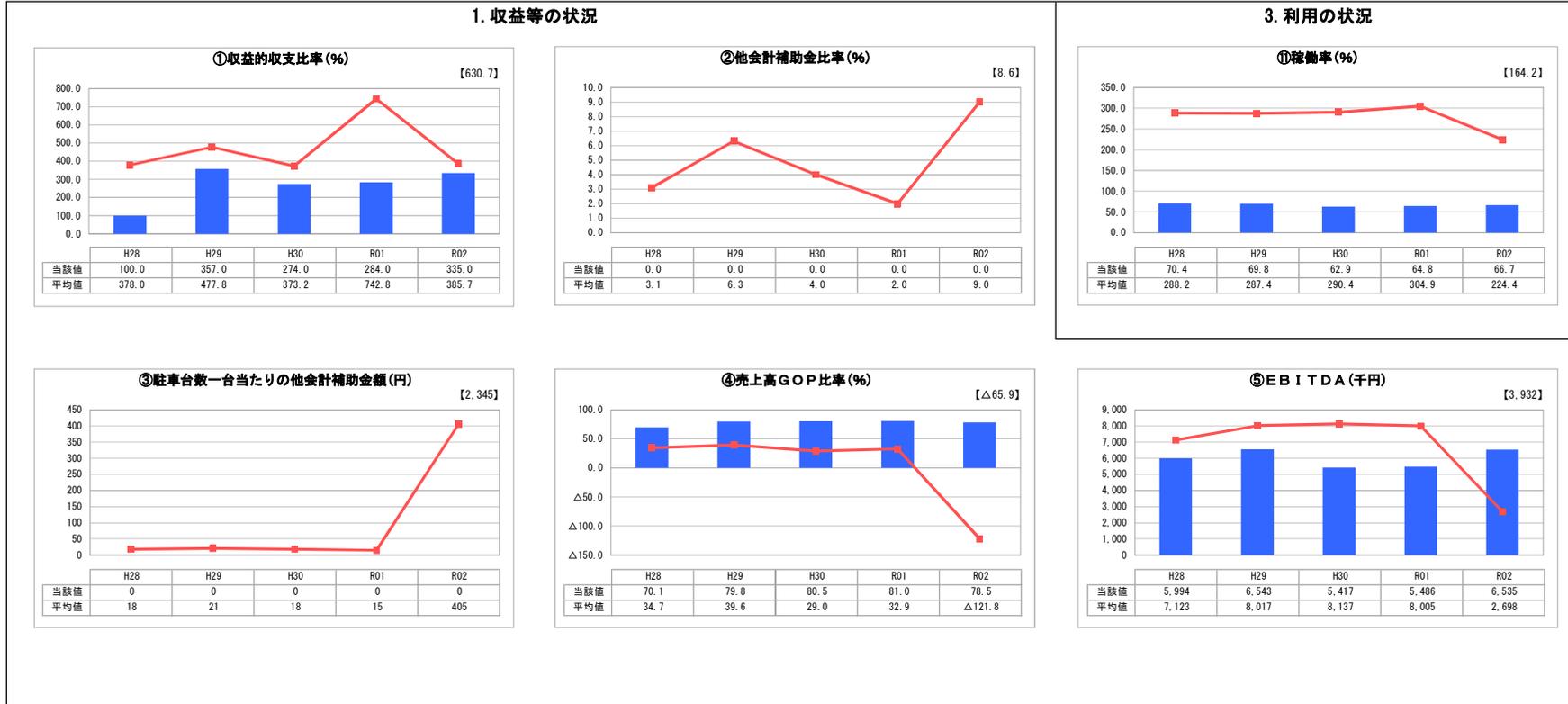
福井県鯖江市 北鯖江駅周辺駐車場

業務名	業種名	事業名	類似施設区分	管理者の情報
法非適用	駐車場整備事業	-	A3B1	非設置
自己資本構成比率(%)	種類	構造	建設後の経過年数(年)	
該当数値なし	届出駐車場	広場式	17	

立地	周辺駐車場の需給実態調査	駐車場使用面積(m <sup>2</sup> )
駅	無	3,823
収容台数(台)	時間当たりの基本料金(円)	指定管理者制度の導入
159	300	無

**グラフ凡例**

- 当該施設値(当該値)
- 類似施設平均値(平均値)
- 【】 令和2年度全国平均



### 分析欄

**1. 収益等の状況について**  
 ①数値は100%を上回っており、経営は堅調に推移している。  
 ②③他会計補助は受けていない。  
 ④⑤売上高GOP比率、EBITDA(減価償却前営業利益)は共に類似施設平均値を上回っており、好調である。

**2. 資産等の状況について**  
 企業債の借入れは行っていない。  
 令和3年度に、発券機・精算機・出入庫灯の機器更新を行った。

**3. 利用の状況について**  
 稼働率は類似施設と比較して低い数値である。要因として、パークアンドライド駐車場として通勤者の利用が多いことから、滞在時間が長く回転率が低いと考えられる。利用実態として、駐車場定期券利用者と一般利用者が共通の場所を使用しており、すべてが満車になることはほとんどない。

**全体総括**  
 経営は堅調に推移しており、健全性を確保できている。現状の稼働率が上がるため、定期券利用者が利用できなくなるおそれがあるため、定期券の発行枚数の制限を継続し、歳出減の経営に努める。